



子どもは未来の夢・そして希望！ 子育てにやさしいまち しまばら

これからの子育てに関する市の計画「島原市次世代育成支援行動計画（後期計画）」を策定しましたのでその内容と市で行う子育て支援の事業を紹介します。

計画の目標

この計画は、市が子どもの成長と子育て家庭への支援施策を総合的に進めるため、平成22年度から26年度までの基本的指針となるものであり、家庭における子育てを中心に、行政、企業・職場、学校、地域団体など社会全体で子育て支援に取り組むための方向性を示すものです。

計画策定協議会の設置

本計画を策定するにあたり、関係団体や地域住民の代表者による「島原市次世代育成支援行動計画策定協議会」を設置し、小学生以下の保護者を対象に実施したアンケート調査の結果をもとに、今後の島原市における

子育て支援のための方針をとりまとめました。

計画について

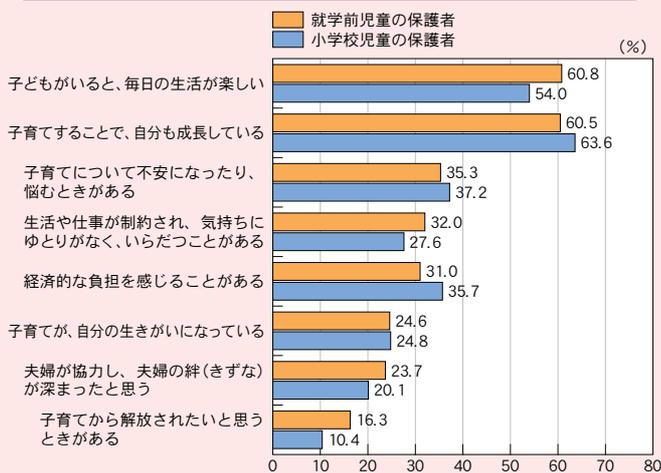
アンケートの結果から、子育てが充実しているとの回答がある反面、悩みやストレスを感じているというマイナス面の回答も少なくないことがわかりました。また、子どもの環境については、現在の家庭・地域での問題点が明確に現れました。

これらの現状・問題点を踏まえ、本計画は、市と市民が目指すまちの姿を、①子ども、②子育て家庭、③地域社会、④次代の親づくりという4つの視点から設定し、基本目標としました。この4つの基本目標の達成について15項目の条件を掲げ（体系

◆問い合わせ先
こども支援グループこども福祉班
(☎63-1111 内線276)

◎子育て支援に関する保護者アンケート調査

子育てをする上で感じていること



子どもを取り巻く環境変化について、特に問題だと思うこと

